

総合内科・地域医療

📍 何科を受診すれば良いかわからない そんなときは総合内科へ

症状が複数ある時や健康診断で要検査という結果が出てしまった時など、何科を受診すれば良いのか分からないときは総合内科にご相談ください。患者様ひとりひとりの話を親身に聞き必要があれば適切な診療科に導くための窓口となることが総合内科の役割です。

📍 「地域医療とは？」

治療後も継続して医療を受けることができる病院を目指して

当院の目指す地域医療とは、病院で治療を受け治ったら終わりではなく、その後も継続して医療や介護を受けることができるよう支援することです。病院、地域の診療所、在宅支援機関、行政が連携して、患者様とその家族が安心して暮らしていけるような体制を提供いたします。

松岡先生は、左記の総合内科の外来診療以外にも入院患者さんの主治医や訪問診療、透析センターの患者さんの診察を行っており、神戸徳洲会病院の地域

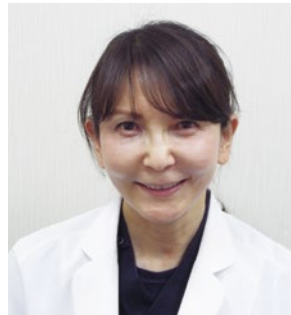


医療の一端を担っております。

▶ 訪問診療に出向く松岡先生。訪問診療は週に1回退院した患者さんを中心に行っています。

新キャッチフレーズ「赤ちゃんからお年寄りまで、やすらぎと希望を与える病院」のもと、地域の皆様の拠り所となる病院を目指して一致団結して診療を行っております！

毎週木曜日に小児科の夕診を行っており、新病院開院に向けてより一層女性や子供に優しい病院になれるよう、体制を整えています。



神戸徳洲会病院
総合内科 松岡 幸代 先生

神戸徳洲会病院勤務は内科医として25年。患者さんには出来るだけ難解な医学用語は使わず、分かりやすい言葉で説明し、「来てよかった」と笑顔で帰っていただく、それが松岡先生のモットーとのこと。趣味は、ゴルフ(ベスト87)、Official髭男dismコンサート、音楽ライブetc.とにかく明るい先生です。

頭痛

📍 たかが頭痛…と我慢していませんか？

頭痛は日本では欧米などに比べて、専門診療を受ける人が少ないことが知られています。頭痛でお悩みの方、一度診療を受けてみてください。

📍 不安が症状を重くすることも

重い頭痛の時は大きな不安になったり、ひどい時は生命の危険を感じますが、それは痛みをよりつらいものにし、治療を困難なものにします。頭痛診療では、はじめに「命に関わる危険な頭痛」である可能性を否定することからはじまります。症状や経過をお聞かせいただき、診察、必要に応じてMRIなどの検査を行います。

危険な頭痛 簡易チェックリスト

- 突然の、それまで経験したことがない(激しい人生最悪の)痛み
- 時間がたつにつれひどくなる頭痛
- 呂律障害、歩行障害などの症状を伴う

いつもと違う頭痛に気づいた時は要注意です。脳血管障害、脳腫瘍などの危険な病気が隠れている可能性があります。脳神経外科、脳神経内科などの専門医を受診してください。特に、突然の激しい頭痛や呂律がまわらない等

の症状がある場合は、クモ膜下出血などの脳卒中をきたしている可能性があり、すぐに救急車を呼ぶ必要があります。

📍 日常生活に支障をきたす「慢性頭痛」

頭痛そのものが日常生活に支障をきたし、慢性頭痛と言われる重い頭痛があります。中でも市販の鎮痛剤が効きにくく、何度も服用してしまう方は専門医の受診が望ましいものと考えられます。

片頭痛の治療には、症状や経過により鎮痛剤を中止して頭痛への特効薬(トリプタン製剤)や予防薬の内服を切りかえる治療法や、最近では注射薬(抗CGRP抗体製剤)による治療も行われます。治療だけではなく、睡眠不足やコーヒーの飲用など頭痛をきたす誘因は人により異なりますので、それを知って適切に自己管理をすることも大切です。

頭痛の改善は生活の質を大きく改善させます。正しく頭痛に向き合う方法を見つけていってください。



▶ 頭部MRI検査は放射線被曝が少なく安全に脳、脳血管を精密な画像で評価することができます。



▶ 中島先生の執刀件数は4000件以上(術者、直接指導のみ)にも及びます。



神戸徳洲会病院
脳神経外科 中島 義和 先生

神戸徳洲会病院に2022年1月に赴任。専門医として、脳神経の難しい病気であっても病気をもちの方の視点で分かりやすく丁寧に説明、理解いただけよう心がけているとのこと。多数の脳卒中および重症頭部外傷の患者さんの治療実績も多く、手術を受けられた患者さん、片頭痛の患者さんからの信頼は厚い。ドクターオブドクターズネットワーク「優秀臨床医(2020-2023)」に選出。趣味は体を動かすことで、軟式野球、バドミントン、山歩きなど。



脳神経外科の詳細な診療内容は病院HPをご覧ください。

2025年新病院OPEN!

垂水体育館跡地に2棟目の病院が完成予定です。

- ※開設の場所 神戸市垂水区旭が丘2丁目66番
- ※開設予定年月 令和7年(2025年)2月1日
- ※病床数(予定) 216床



2025年完成予定の新病院イメージ図

無料送迎バススタート!

2021年秋~垂水駅西口北側から神戸徳洲会病院への無料送迎バスの運行がスタートしました!

垂水駅西口北側発(神戸徳洲会病院行)			
全月	9時	9:30	
前土曜	10時	10:00	10:30
日曜	11時	11:00	11:30
中	12時	12:00	12:30

送迎バス時刻表

医療法人 徳洲会
神戸徳洲会病院

神戸市垂水区上高丸1-3-10
☎078-707-1110 (代表)

※診療科によって診療時間・曜日が異なります。事前にHPやお電話にてご確認の上、ご来院ください。

<https://www.kobetokushukai.org> 神戸徳洲会病院 検索

